



2018年「ロシアにおける日本年」記念 「百万本のバラ」プロジェクト

加藤登紀子 in サハリン・ウラジオストク・コンサートツアーへのご案内

「お江戸まちあるき」や贅女プロジェクト、大相撲関連イベントなどさまざまな企画運営してきた【ゆう・えん】代表の斎藤が、ひよんなことから NPO 法人日本サハリン協会会長に就任し、5 年が経過しました。そのようなことからこれまで多くの【ゆう・えん】のお客様から、**サハリンツアー**への期待が寄せられていましたが、このたびついに、加藤登紀子コンサートとその同行ツアーが実現することになりました。コンサートは私がサハリン残留邦人支援(これについては日本サハリン協会の HP をご覧ください)に関わりながら募ったある想いから企画したものです。

世界中どこへでも、簡単に個人旅行ができる現代にあつて、ビザが必要で、旅行に関する情報も少ないサハリンは旅行のハードルが高く、日本人観光客は減りに訪れることがありません。これまで多かった樺太出身者のふるさと訪問も高齢化によって減少し、「日本人に会うことが少なくなった」「日本語に触れる機会がなくなった」と寂しさを感じている残留邦人がたくさんいます。祖父母や両親から日本の話を聞いたり、一時帰国に介護者として同行して自分のルーツを日本に感じたという 2 世 3 世の多くが、日本が遠い存在となつてしまつていて残念に思っています。そうした**サハリン在住の方々**と**日本を結びつける**お手伝いがしたい、と思つたのがこのコンサートとツアーの企画の原点でした。日本と自分には関係がある、と思つているサハリンの方々に加藤登紀子さんの歌声を届け、日本からの旅行者にはサハリンの方々に出会っていただくことで、かつて樺太と呼ばれ、日本の近代を支えた地、サハリンのことを知っていただく機会にしたいと思つています。プロジェクト名は「百万本のバラ」。サハリンの人たちは、ロシアの歌手アラ・プガチョアワの歌として、日本人の私たちは加藤登紀子の歌としておなじみの「百万本のバラ」は、2 つの国をつなぐ友好の歌なのです。

サハリンはまだ観光客を受け入れるインフラが整っていません。しかし、それがかえつて魅力です。北海道との距離はわずか 43 キロ。こんなに近い未知の地があるなんて、**やはり行ってみなくては!**と思いませんか? そんな場所なので、**旅行代金はちょっと高め**です。でもそれは**付加価値が高い**から、とご理解ください。「加藤登紀子コンサート」同行ツアーでは、残留邦人をはじめ、サハリンで日本に関心のある人たちと歌を通して交流します。さらに残留日本人の貴重なお話を伺ったり、日本時代の建造物や各地の慰霊碑の見学、宮沢賢治が「銀河鉄道の夜」を書きかけとなつた夜行列車の旅、あるいは北緯 50 度の旧国境線へのご案内いたします。

正式なパンフレットは 2 月下旬以降にできあがってくる予定ですが、旅行会社から旅行日程と料金が公表されたのでご確認ください。参加申込みの受付はパンフレットができあがってから先着順となります。飛行機の座席数が限られていることなどから各コースの定員は 10~30 名となつており、コースによってはすぐに定員に達してしまう恐れがありますので、参加希望の方は、受付開始前でもとりあえず(株)ロシア旅行社に仮予約なさいただければ安心です。パンフレットができ次第お送りいたしますので、詳細条件をご確認の上、正式にお申し込みください。また飛行機の発着日の関係から、成田発は 6 月 19 日(火)、新千歳発は 6 月 20 日(水)の設定ですが、早めにご相談いただければ可能な限り個別に対応させていただきます。ぜひご参加ください。

加藤登紀子コンサート in サハリン&ウラジオストク

コンサート出演者：加藤登紀子・北川翔(バラライカ)・鬼武みゆき(ピアノ)

6月21日(木) サハリンコンサート 会場：チーフホフ劇場 (19:00 開演)

6月24日(日) ウラジオストクコンサート 会場：沿海地方フィルハーモニー (17:00 開演)

ツアー企画：加藤登紀子コンサート鑑賞付き 募集定員 合計約 100名

コースA： 成田発着 ユジノサハリンスク4日間 6月19日(火)～22日(金) ¥178,000

内容： 6/19(火) 16:50 成田発>21:00 ユジノサハリンスク着

6/20(水) 夜は加藤登紀子さんと残留日本人の方々とでの交流パーティー。

6/21(木) 夜は加藤登紀子さんによるユジノサハリンスク・コンサート。

6/22(金) 13:40 ユジノサハリンスク発>13:50 成田着。

コースB： 成田発・新千歳着 ユジノ&ポロナイスク5日間 6月19日(火)～23日(土) ¥285,000

内容： 6/19(火) 16:50 成田発>21:00 ユジノサハリンスク着

6/20(水) 夜は加藤登紀子さんと残留日本人の方々とでの交流パーティー。

6/21(木) 夜は加藤登紀子さんによるユジノサハリンスク・コンサート。

サハリン縦断鉄道・寝台特急で北緯50度線の町・スミルヌィフへ。

6/22(金) 終日、旧日ソ国境線跡、ポロナイスク(旧敷香)見学と残留邦人との交流など。

夕食後、寝台特急でユジノサハリンスクへ。

6/23(土) ホテルにて休息・フリータイム。18:00 ユジノサハリンスク発>17:20 新千歳着。

コースC： 新千歳発着 ユジノサハリンスク4日間 6月20日(水)～6月23日(土) ¥178,000

内容： 6/20(水) 16:45 新千歳発>20:05 ユジノサハリンスク着。

6/21(木) 夜は加藤登紀子さんによるユジノサハリンスク・コンサート。

6/22(金) 終日フリータイム。オプションツアーなどお楽しみください。

6/23(土) 日中はフリー。18:00 ユジノサハリンスク発>17:20 新千歳着。

コースD： 成田発着 ユジノ&ウラジオストク8日間 6月19日(火)～26日(火) ¥298,000

内容： 6/19(火) 16:50 成田発>21:00 ユジノサハリンスク着。

6/20(水) 夜は加藤登紀子さんと残留日本人の方々とでの交流パーティー。

6/21(木) 夜は加藤登紀子さんによるユジノサハリンスク・コンサート。

6/22(金) 終日フリータイム。オプションツアーなどお楽しみください

6/23(土) 日中はフリータイム。15:30 ユジノサハリンスク発>16:30 ウラジオストク着。

6/24(日) ウラジオストク市内観光。夜は、加藤登紀子さんウラジオストク・コンサート。

6/25(月) 日中は郊外のダーチャ(自家菜園付別荘)村、シベリア横断鉄道体験等。

夜は、加藤登紀子さんと残留邦人の方々とでの交流パーティー。

6/26(火) 日本人抑留兵慰霊碑見学後、13:25 ウラジオストク発>14:40 成田着。

コースE： 成田発着 ウラジオストク4日間 6月23日(土)～26日(火) ¥192,000

内容： 6/23(土) 15:40 成田発>19:05 ウラジオストク着。

6/24(日) ウラジオストク市内観光。夜は、加藤登紀子さんウラジオストク・コンサート。

6/25(月) 日中は郊外のダーチャ(自家菜園付別荘)村、シベリア横断鉄道体験等。

夜は加藤登紀子さんと残留邦人の方々とを囲んでの交流パーティー。

6/26(火) 日本人抑留兵慰霊碑見学後、13:25 ウラジオストク発>14:40 成田着。

☆旅行代金には航空運賃・宿泊・朝夕食とコンサート代金含まれていますが、別途、空港税・燃油付加運賃(コースにより金額が異なります)、査証取得料が必要です。

☆宿泊はツイン2名1室ご利用で計算されており、シングル部屋変更の場合は追加料金がかかります。☆各コースとも日程についてとくに記載のない部分はフリータイムですので、オプションツアー(別料金)を組み合わせでお楽しみください。

☆なお、正式なお申し込みの際は、必ずパンフレットで催行条件など詳細をご確認の上、お申し込みください。

予定のオプションツアー<すべてガイド・昼食付き>

- ①：6月20日(水)「バラ植樹式典参加と、ユジノサハリンスク市内観光」(¥18,000)
- ②：6月22日(金)・23日(土)「港町コルサコフ(旧大泊)観光」(¥16,000)
- ③：6月21日(木)「大自然体験～トゥナイチャ湖とイズメンチエヴォ湖訪問」(¥18,000)
- ④：6月21日(木)「ホルムスク(旧真岡)観光」(¥16,000)
- ⑤：6月22日(金)「大自然体験・ハイキング 名峰チェーホフ山」(¥18,000)
- ⑥：6月23日(土)「ユジノサハリンスク市内観光」(¥18,000)

☆ツアーの詳細い内容については(株)ロシア旅行社にお問い合わせください。

<お問い合わせ・お申込(募集型企画旅行)> 株式会社ロシア旅行社 担当：福井 学

〒102-0076 東京都千代田区五番町5-1 第8田中ビル5階

TEL: 03-3238-9101 FAX: 03-3238-9110

E-mail: fukui@russia.co.jp

(観光庁長官登録旅行業第98号 日本旅行業協会(JATA)正会員 総合旅行業取扱管理者 中出政保)

お問合せは【ゆう・えん】でもお受けいたします。遠慮なくお尋ねください。

またNPO法人日本サハリン協会HP(<http://sakhalin-kyoukai.com>)には詳細な情報を掲載しておりますので、ご参考になさってください。



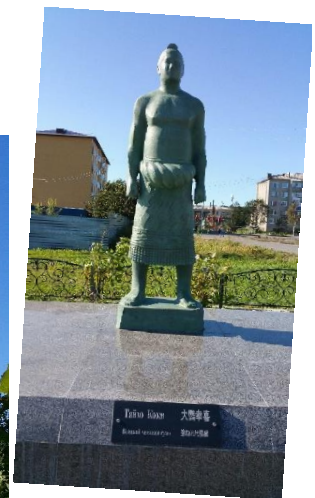
現在も使われている旧樺太庁博物館



旧国境 50 度線モニュメント



王子製紙工場の廃墟



ポロナイスクの大鵬像